自分たちにできる支援を

２月13日（月）から15日（水）の３日間、名森小学校で東日本大震災で被災した学校への支援募金活動が行われました。

この活動は、東日本大震災を遠い地方の出来事と捉えるのではなく、被災した児童たちの立場に立って、無関心ではいけないという思いから、自分たちにできる事を話し合い決めたものです。

集めた募金は、岩手県の陸前高田市立高田小学校と宮城県の石巻市立稲井小学校に贈り、復興支援活動に役立ててもらいます。

伝統農法を学ぶ

２月20日（月）牧小学校の全児童（87人）が学校近くの麦畑で、麦踏み体験学習を行いました。

この学習は、同校の総合学習の一環として地元の農事組合法人「クリーンファームまき」の協力で毎年行われています。

「麦踏み」は、麦を踏むことで根の張りをよくして寒さや乾燥に耐える力をつけるために行われる伝統農法のひとつで、当日は６年生を中心に「イチニ、イチニ」と声をかけながら、15～6センチほどに成長した麦を踏み固めました。

公共施設等 “受動喫煙防止対策” の取り組みについて

４月１日より、公共施設の受動喫煙防止対策推進のため、**役場庁舎内（２階喫煙室を除く）を禁煙とさせていただきます。**
皆さんのご理解とご協力よろしくお願いいたします。

喫煙場所